

# 千里の道も一歩から2

令和5年度  
東能勢小中学校  
進路通信 No.7  
6月16日  
発行者:松岡



## 教育実習生の先生から進路の話

先週の金曜日に教育実習生の3人の先生から、「中学校卒業後の進路を決めたのはいつごろか?」や「卒業後の進路に向けての努力や苦勞」、「みんな(9年生)に伝えたいこと」など、項目に分けて自分の体験談やその当時の気持ちを踏まえて話をさせていただきました。

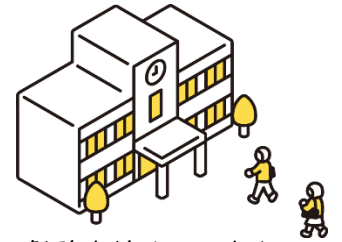
みなさんにとって、実習生の先生は校内で一番身近な先輩なので、伝わるものが多かったと思います。先生方の話を聞いた後、振り返りを書きました。その一部ですが、下に載せています。他の人がどのように感じたかを知り、自分の進路選択やこれからの生活に生かしてほしいと思います。



《振り返り》

- ・自分は今何になりたいかとか聞かれて、何も答えられないことが多かったけど、それでもいいんだなとわかった。もちろん夢はあった方がいいと思うし、夢がある人はいつでも楽しそうに見えるし、それがうらやましかったから、夢を探すのにあせっていた。でも、夢を探すの疲れるし、先生たちも「子どものころからなりたかったわけじゃない」と言っていたから、焦らなくてもいいんだって思った。親にいろいろ言われるけど、それに流されないようにしようと思った。
- ・先なんてどうなるかわからないだろうけど、周りの意見よりも自分のしたいことを優先して頑張ればいい。がむしゃらに勉強するだけでは何も始まらない。目標を決めて、それを中心に勉強すればよい。今の自分が獲得している「経験値」はテストだけではなく、将来の自分のために発揮できる。
- ・夢に向かって一直線に取り組んでいる先生方は、とてもかっこいいと思った。やりたいことを見つけたら、どうしたら叶えることができるかを考えて、すぐに行動に移していくことが大切だと分かった。人それぞれ進む道は違うけど、やっぱり考え方はみんな結構似ていると思った。
- ・自分の進路に向けての意気込みは、まずは行きたい高校を選択してオープンスクールへ行き、その学校の通学の交通機関や所要時間の確認などの情報集めを勉強と同じぐらい重視する。
- ・一回失敗してもあきらめずに、何回もチャレンジしたいです。(中略)わたしも心掛けて、あと残り何か月かを過ごして、笑顔で卒業したい。

- ・これから決めていく中で大事だと思ったのが、「ちゃんと自分で決めることだと思いました。何になりたいかによって、自分が今しないといけないことが変わってくるから、早めに決めないといけないし、自分が困っていたり、悩んでいたとかしていたら、周りの人に相談することが一番いいと思った。でも、最後は自分で進路を決めないといけないから、これからは大切に、時間を無駄にしないようにしようと思いました。
- ・高校についてあまり考えていないけど、自分のなりたいものや興味のあることをめざしたりしてもいいかもしれないと思った。(中略)高校によってさまざまな違いがあるのだと思いました。話を聞いていて実際に見ることは大切だと思ったので、様々な高校に行って決めたいです。
- ・自分は勉強することが苦手だから、まずやる気が出るように、夏休みにたくさんのオープンキャンパスなどに行って、早く進路を決めて、自分のやる気を出したいです。それと、誰々が行くからこの高校にするとかじゃなくて、自分が本当に行きたい高校に行くことができるように、(中略)少しずつ勉強を始めていきたい。
- ・まだ自分は進路を決められていないし、ネットとかでどんな高校があるか調べたりとかしているだけで、何個か候補は決めていたりするけど、「ここがいい」とかはなっていないから、オープンキャンパスとかに行ったりして、しっかりいろんなことを知ってから行きたい高校を決めようと思った。



## 重要なお知らせ

来週月曜日(6/19)、第1回実力テストがあります。

実力テストは学校の成績(各教科の評定)には関係しません。

しかし、私立や公立の入試当日に何点ぐらいとれるかをはかるものになります。また、努力したことで力がついているのか、たまたま得意な部分が多く出題されて結果がよかっただけなのか等を見ることができません。実力テストだからと言って、何もしないままの「実力」ではなく、復習をして力をつけた本当の「実力」が出せるように、残された時間を有意義に使いましょう。



保護者説明会があります。

6月23日(金)に16:00より多目的室(2号館2階)にて第1回保護者対象進路説明会を行います。筆記用具と進路のしおり(後日配付)を持ってきてください。

なお、車でお越しの際は、グラウンドの校舎側部分に駐車スペースを設けます。(開門時間 15:40 ごろ)下校時刻と重なりますので、最徐行でお願いします。